

令和4年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）

担当課係 企画政策課 企画政策担当

事務事業名	まち・ひと・しごと総合戦略事業 (結婚新生活支援事業・頑張る学生応援産品等発送事業)		事業予算費目	
総合計画上の位置付け	政策	④ みんなで創るまちづくり	款	2 総務費
	基本目標	4-8 市民参画・協働のまちづくり	項	1 総務管理費
	基本施策	4-8-2 効率的な行政運営の推進	目	3 まちづくり推進費
	主要施策	4-8-2-1 効率的な行財政運営の推進	事業	3 まち・ひと・しごと総合戦略事業

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	結婚新生活支援、頑張る学生応援産品等発送などの事業に取り組み小松島市まち・ひと・しごと創生総合戦略【第2期】を推進し、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。	事業の内容	出会い・結婚・出産・子育て・住まいまで「切れ目ない支援」の中で、結婚に対する取り組みとして、本市で新婚生活をはじめの方を応援するため、婚姻に伴う新生活に係る経費の一部を助成する。また、新型コロナウイルス感染症の影響により生活に不安を感じている本市出身の学生を支援するため、地元産品等を無償で発送する。
-------	----------------------------------------------------------------------------------	-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名	単位		実績 R3	実績 R4	目標 R5	目標 R6	
	市外・県外に在住する本市出身の学生		目標		770			
	指標の説明		実績		102			
		R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算		市民一人あたりのコスト		
関連事業費	事業費	0	1,441,472	6,000,000		R3	0	
	財源内訳	国県支出金		481,000	4,000,000		R4	40
		地方債					各年度4月1日現在の人口	
		利用者負担・その他					R3	36,670
		一般財源		960,472	2,000,000		R4	36,124

■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡 充	縮小して継続	判定理由	新型コロナウイルス感染症の位置づけが、「5類感染症」になったことを踏まえ、頑張る学生応援産品等発送事業は廃止とする。結婚新生活支援事業については、助成要件を拡大し、まち・ひと・しごと総合戦略事業の中で実施する。
		改善・効率化し継続	休止・廃止		
		現状のまま継続	完了		

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	出会い・結婚・出産・子育て・住まいまで「切れ目ない支援」結婚・子育て支援を推進していく必要がある。
今後の方向性	2021年の出生数は過去最少の約 81 万人となっており、国の予想を上回るペースで少子化が進行している状況であることから、結婚新生活支援（地域少子化対策重点推進交付金）の要件を緩和する方針が国から示されている。